

# 本冊子の使い方

愛知県は、東京について2番目に外国人が多い県です。(2024(令和6)年6月末現在)

本冊子では、当協会の相談窓口「あいち多文化共生センター」に寄せられた外国につながる子供たちの教育に関連する相談をもとに、様々な国の教育制度等を紹介するとともに、知っておくとよりスムーズな相談対応ができるのではないかとというポイントをまとめています。

教育についての相談は、手続きや制度の問題だけでなく、日本語能力、家庭環境、在留資格などの様々な問題につながっています。抱えている状況や想いは一人ひとり違うので、対応の仕方も一つではありません。本冊子に掲載していることがすべてではありませんし、絶対的な答えでもありません。

日本人にとって「あたりまえ」のことやすぐに理解できることが、実は外国人にとってはあたりまえでなかったり、わかりにくかったりするなど、気づききっかけとして、相談員の方々に活用していただければ幸いです。



## 第1章 外国人相談に関する基礎知識

外国人とはだれを指すのか、在留資格とは何か、在留資格と他の様々な制度との関係、外国人の対応をするときにどんなことに気を付ければよいかなど、基礎的な情報をまとめました。外国人の対応をするときに不可欠なことばかりですので、是非活用してください。

## 第2章 学校・教育に関する制度

外国から日本の学校への入学や編入についての基本的な手続きの流れ、愛知県の高校受験についてまとめました。基本的な知識としてあらかじめ知っておくとい内容ですが、制度が変わったり、状況によって対応が異なる場合があったりしますので、実際の相談のときには専門機関に必ず確認するようにしてください。

## 第3章 相談対応で知っておきたいポイント

本章では9つのテーマで、学校関係者や諸機関の相談員が参考になるとと思われる事例を記載しています。対応するときや受け入れる際に抑えておいた方がよいポイント、知っておいた方がよい外国人の背景などをまとめました。

「当然わかるだろう」と思うことが相手にはわからなかったり、「当然こうだろう」と思うことが実は違っていたりします。事例の相談はわかりやすくするため、シンプルにしていますが、いろいろな可能性を考えて、決め付けたり思い込んだりせず、相談者とコミュニケーションをとるようにしてください。



対応のポイント:特に押さえておくといポイントを挙げています。

## 第4章 関係機関一覧

外国人の子どもの教育にかかわる機関や教室、多言語相談窓口や専門機関を掲載しています。問い合わせの際に活用してください。

## 第5章 各国の情報

愛知県に多く住む外国人の国の教育制度などの情報を掲載しています。日本との共通点や相違点を参考にしながら、相談対応や説明の際に活用してください。

## 第6章 教育と外国人に関する資料

外国につながる子供たちの教育に関するキーワード、教育に役立つ資料、外国人に関するデータ、指差し対訳一覧を記載しています。相談対応の参考にしてください。